

2018年12月21日

第2回「ジャパンSDGsアワード」にて 特別賞「SDGsパートナーシップ賞」を受賞

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸 孝成）は、持続可能な開発目標（SDGs）推進本部^{※1}が主催する第2回「ジャパンSDGsアワード」において、特別賞「SDGsパートナーシップ賞」を受賞しました。

本賞は、SDGs達成に向けた企業・団体等の取り組みを推進するために、SDGs達成に資する優れた取り組みを行っている企業・団体等を表彰することを目的としたものです。

この度、ヤクルトグループの日々の取り組みがSDGsの達成に貢献するものとして評価され、受賞に至りました。

当社は今後もSDGsの達成に向けて「世界の人々の健康で楽しい生活づくり」に貢献してまいります。

※1 政府一体となってSDGsの取り組みを推進する国の実施体制として2016年5月に内閣に設置。内閣総理大臣を本部長、内閣官房長官、外務大臣を副本部長とし、全国務大臣が構成員となっている。



【受賞内容】

＜受賞名＞

第2回「ジャパンSDGsアワード」 特別賞「SDGsパートナーシップ賞」^{※2}

※2 特筆すべき功績があったと認められる企業・団体等が対象

＜受賞テーマ＞

【時代も国境もこえて 世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献 ヤクルト】

人々の健康に役立つ商品「ヤクルト」の生産・販売を通じ、時代も国境もこえて、世界の人々の健康生活に貢献。とりわけ「ヤクルトレディ」による宅配は、健康情報の提供等を行いながら商品をお届けする日本発のモデルとして海外へ展開し、健康で楽しい生活づくり、健康意識の向上、ひいては海外の就労や女性の活躍等にも貢献。

＜貢献しているSDGs目標＞

- 3 : すべての人に健康と福祉を
- 5 : ジェンダー平等を実現しよう
- 8 : 働きがいも経済成長も
- 12 : つくる責任つかう責任
- 17 : パートナーシップで目標を達成しよう

以上